

ぼうけんの森



少年自然の家の役割を考える

所長 中村 光男

朝日を浴びた山々に向かってハンドルを握ると、季節の移ろいに合わせ、様々な情景をみせる葉山や月山、朝日連峰が目に見え込んでくる。山形が自慢できるパノラマである。そして、白鷹山系が連なる西の里山から十五分ほど山道を進むと、清らかな透明感のある大気に包まれる。街中では決して味わえない感覚が肌身を刺激する。そのような自然の息吹の中で、子どもたちは自然と触れ合い、向き合い、その美しさや厳しさを肌で感じるようになる。様々な体験活動を通し、集団で協働することの意味を、自身の身をもって学ぶのである。

子どもたちを取り巻く環境を振り返れば、メールやSNSでの会話が当たり前となり、遊びといえば、お互い無口のまま進行するロールゲームなどで一日をやり過ごす…まさに、仮想現実の中で過ごしているのである。

汚れる服を気にすることもなく、草木の中で友だちと夢中になって遊ぶ。互いに遊びを工夫して楽しむ。また、知恵を出し合って困難を乗り越える。力を合わせて一つのものを創り上げる。昔は当たり前前に行っていたこのような体験が、生きていくための底力や健やかな心身を育むために必要になっている。それらを実現させるための仕掛けこそが、少年自然の家なのである。

先達を守り、引き継ぎ、築いてきた貴重な環境と充実した学習の場がここにはある。

子どもたちの無垢な笑い声や心清らかな歌声、宿泊研修をやり遂げた目の輝きを感じるたびに、未来を担う子どもたちのためになる少年自然の家であり続けなければならないと、決意を新たにしているところである。

新 主催事業①

親子お泊り体験教室

親子カレーライス作り



おいしい
カレーが
できたよ！



みんな仲良しアイスブレイク

みんなと仲良く
なれたよ♪

自然満喫ハイキング



ナイトハイク

夜の山道は怖かったけど
がんばって歩いたよ！



新 主催事業②

秋
又
示
り



草木染め

ターゲットゴルフ



ねらって・・・えいっ！



My 箸づくり



木の実細工作り



ディスクストラックアウト

全部当てるぞ！



初登場の芋煮！
おいしいよ！



コースター作り

第1回目

仲間との出会いを大切にしよう



第2回目

野外活動の基本を学ぼう



第3回目

自然の雄大さ・神秘さを体感しよう



第7回目

成長を実感しよう



第30期 少年団活動

第4回目

課題を乗り越えレベルアップしよう



第5回目

炊飯名人になろう



第6回目

冬の自然の厳しさ
美しさを体感しよう



人生初の炊飯活動をしました。私は、ドキワクワクしていました。作ってみると、意外とむずかしかったです。ご飯は上手にできたけれど、カレーの具が固かったです。でも、次の研修の時は、百点の料理を作ることができました。私は、その時に気づきました。「あれ？班のみんなと、いつの間にか仲良くなっている！」私は、みんなと仲良くなれるか心配だったけれど、その心配なんか、ふっ飛ぶぐらいの勢いで仲良くなれてうれしかったです。

ゆつきー(富樫薫乃)

ナイトチューブで、「けがなどしないか」とちょっと心配でした。でも、とても楽しくて何回も何回もやりました。上る時は、ちょっと大変だったけれど、すべる時は、とてもスピードが速くておもしろかったです。ゴーグルをつけないと、顔に雪がかりました。最後には、少年団全員がつながってすべることができました。私は、自分の家ではできなくても、少年団ならできるととても感動しました。

この(片桐心花)

サービスセンターの四季

いろいろな動植物が見られるよ！



オオカメノキ



ウサギのあしあと



ショウジョウバカマ



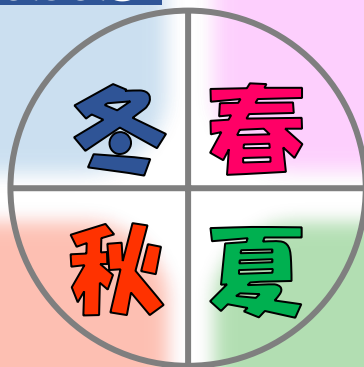
バックヤナギ



雪遊び



ヤマトシジミ



アケボノウ



コウホネ



ヤマボウシ



ガマスミ



森の昆虫見つけ隊



エノイトンボ

サービスセンターの紹介



昆虫標本

水生生物

常設コーナーの
紹介だよ！



ふれあい工房の展示コーナー

平成 29 年度『主催事業』の予定

市内から集まる同じメンバーで
1泊2日の研修を年7回実施

第31期 少年団

「主体性」「人とかわる力」
「リーダー性」が高まります

【期 日】 ①5/27(土)28(日) ②7/8(土)9(日) ③8/5(土)6(日) ④9/30(土)10/1(日) ⑤10/21(土)22(日) ⑥1/13(土)14(日) ⑦2/24(土)25(日)
【定 員】 小学4年児童 40名程度 ※できる限り7回の研修会に参加できる方に限ります。但し、土日が授業日の場合は「学校優先」になります。
【活動内容】 季節に応じた魅力的な自然体験活動や少年団でしかできない貴重な協働体験活動を数多く企画します。
【募集期間】 平成29年 3/1～4/30 広報やまがた3/1号掲載

夏

親子お泊まり体験教室

【期 日】 6/3(土)～4(日) 1泊2日
【定 員】 小学1,2年児童の親子 25組程度
【内 容】 親子で自然散策、親と離れて宿泊体験、親子で炊飯活動(カレー作り) など
【募 集】 5/2～5/16 広報やまがた5/1号掲載

わくわくキッズキャンプ ①・②

【期 日】 ①: 6/24(土)～25(日) 1泊2日
②: 7/1(土)～2(日) 1泊2日
※①、②のどちらかを選択してください。
【定 員】 小学3, 4年児童 両日 30名程度
【内 容】 炊飯活動、キャンプファイヤー など
【募 集】 5/16～6/6 広報やまがた5/15号掲載

わんぱくサマーキャンプ

【期 日】 7/29(土)～30(日) 1泊2日
【定 員】 小学4年～中学3年 30名程度
【内 容】 食材探しオリエンテーリング、テント泊、炊飯活動、ナイトハイキング など
【募 集】 6/15～7/11 広報やまがた6/15号掲載

プラネタリウム一般公開 ①

【期 日】 6/11(日)
【定 員】 幼児・小学生以上の部 各60名程度
【内 容】 生演奏を交えて、春・夏の星座の話や宇宙の神秘を紹介します。
【募 集】 5/16～6/5 広報やまがた5/15号掲載

森の昆虫見つけ隊

【期 日】 7/22(土)・7/23(日)・7/30(日)から選択
【定 員】 小学3年～中学3年までの親子
【内 容】 オニヤンマやバッタ・エゾゼミ等を採集し、その後、専門家より標本づくりを学びます。
【募 集】 6/15～7/5 広報やまがた6/15号掲載

◆ボランティアスタッフセミナー

【期 間】 5/6(土)～7(日)
【対 象】 自然の家の事業に興味のある大学生
【内 容】 ・ボランティアスタッフの役割(講義)
・施設見学
・実技研修 など

秋

冬

自然の家『秋祭り』

プラネタリウム一般公開 ②

【期 日】 9/10(日)
【定 員】 どなたでも参加できます。
【内 容】 プラネタリウム、クラフトコーナー、おいしい秋コーナー(芋煮、焼き芋) など
【詳 細】 広報やまがた8/15号掲載

プラネタリウム一般公開 ③

【期 日】 11/5(日)
【定 員】 幼児・小学生以上の部 各60名程度
【内 容】 生演奏を交えて、秋・冬の星座の話や宇宙の神秘を紹介します。
【募 集】 10/1～10/28 広報やまがた10/1号掲載

わくわくキッズキャンプ ③

【期 日】 2/3(土)～4(日) 1泊2日
【定 員】 小学3, 4年児童 30名程度
【内 容】 そりコースター、ラングラウフスキー、手作りアイスクリーム など
【募 集】 1/4～1/17 広報やまがた1/1号掲載

親子そば打ち道場

【期 日】 10/29(日)
【定 員】 中学3年までの親子 15組程度
【内 容】 竹を使ったMy箸・Myそば猪口づくり、そば打ち、そば試食会 など
【募 集】 9/15～10/11 広報やまがた9/15号掲載

わんぱくスノーキャンプ

【期 日】 12/23(土)～24(日) 1泊2日
【定 員】 小学4年～中学2年 30名程度
【内 容】 雪上オリンピック、門松作り、X'masキャンドルパーティー、など
【募 集】 11/15～12/5 広報やまがた11/15号掲載

◆自然の家 ゲレンデ OPEN

【期 間】 1/5(金)～3/4(日)
【閉所日】 1/9(火)・1/15(月)・2/26(月)は休み
【内 容】 ・そり(各自持参ください)
・チューブ(無料貸出をします)
・スキー(各自持参・ロープトウ無料)
・ラングラウフスキー(小中学生無料)
【詳 細】 広報やまがた1/1号掲載

ボード等
滑走禁止

指導者を対象とした「利用指導者講習会」

◆小中学校・幼稚園・保育園の先生方…夏期:4/20(木) 秋期:8/17(木) 冬期:11/10(金)

◆子ども会等の指導者の方々…5/21(日)

山形市少年自然の家 所報 第42号

「ぼうけんの森」

平成29年3月発行

住 所 〒990-0361 山形県東村山郡山辺町大字畑谷字板橋 3725
電 話 【本館事務室】 023-643-8533 FAX 023-643-8574
【サービスセンター】 023-643-8633
URL <http://www.ymgt.ed.jp/shizennoie>